

「Global Visit」トルコ海外派遣 事前研修[令和 8 年 10 月 1 日(木)]

この度、トルコを訪問するにあたっての事前研修として、東京ジャーミイとトルコ共和国大使館を訪問しました。東京ジャーミイでは、施設で働くムスリムの方から、東京ジャーミイの歴史やイスラーム教についてお話を伺いながら施設を見学しました。その後、併設されているハラールショップにも立ち寄りました。

トルコ共和国大使館には、一緒に海外派遣に参加する戸山高校、桜修館中等教育学校、昭和高校、千早高校の生徒とともに訪問しました。トルコの歴史や文化、日本との関りについてご講演いただき、生徒からの様々な質問にも丁寧にお答えいただきました。

〔参加した生徒の感想〕

<東京ジャーミイ>

- 東京ジャーミイを見学し、その歴史や建築の由来についてガイドの方に詳しく解説していただき、トルコについての学びを深めることができました。今回得たことを実際に現地でモスクを訪れる際に生かしていきたいと思います。
- 東京ジャーミイは、とても綺麗な建物でした。以前は「ジャーミイ」は何を意味しているのかわかりませんでした。が、ジャーミイとはモスクと似たもので、モスクよりも規模が大きいものと知りました。また、ジャーミイには 2 階部分があり、そこは女性専用のスペースとなっていました。女性専用車両のようなもので、痴漢対策や礼拝に集中できるようにと作られていることを知り、より造りに興味を持ちました。

<トルコ共和国大使館>

- トルコ大使館を訪問して、トルコの文化や歴史、日本との関わりについて学ぶことができました。調べただけではわからないような異なる文化や習慣を知ることができ、とても興味深かったです。また、研修までによりトルコについての知見を増やしたいと思います。
- 大使館を訪問し、実際にトルコの方から、文化や政治、医療に至るまで様々なことをお伺いすることができる貴重な機会となりました。中でも興味深かったのがトルコ社会の課題について私が質問した際に伺った、トルコの東西格差についてです。現地の実情を詳しく把握し、渡航する上で非常に重要な知見を得ることができました。
- 大使館では、私は医療関係の質問をしました。トルコが日頃から外国人と触れ合う機会が多い国なので病院でも多文化対応ができていると知り、日本でも同じことができればいいなと思いました。12 月にトルコに行くことがより楽しみになりました。

